

事業主の方への支援

目的

障害のある方を雇用したい、あるいは、現在雇用管理上の課題や困っている事がある事業主の方に対し、障害者職業カウンセラーが課題を解決するための相談・支援を行います。



支援内容

採用、受け入れ準備、雇い入れに関する相談・支援

- 新規雇い入れの進め方
- 雇用制度、支援に関するガイダンス
- 職務開発(分析と再設計)、配置
- 障害特性と雇用管理に関わる留意点
- 企業内啓発、研修の実施
- 作業環境の改善、補助具の活用
- 事業主向けセミナーの開催

在職中の方の職場定着、雇用管理に関する相談・支援

- 職場適応上の課題解決
- キャリアアップ、配置転換
- 休職中の方、中途障害の方の職場復帰

就労支援をバックアップします

関係機関の方への支援

目的

障害のある方の就労支援を行っている関係機関の方に対して、職業リハビリテーションに関する技術的事項について助言・援助を行います。

支援内容

職業リハビリテーションの基本的な支援技法に関する助言(個別)

関係機関からの要請により、次の事項について個別に、訪問、またはケース会議や研修会の場で助言を行います。

- 個々の支援計画の策定や見直しに関する事
- 関係機関が実施する職業リハビリテーションの内容や実施方法に関する事
- 他の関係機関との連携方法に関する事 等

就業支援のための基本的な知識等に関する研修(集団)

障害のある方の就業支援に必要な基本的な知識・技術を習得していただくための「就業支援基礎研修」や、関係機関からの要請に応じて個別のテーマでの研修を行います。

実際の支援場面を活用した具体的な支援技法に関する援助(個別)

関係機関からの要請により、次の事項について協同支援又は実習により、具体的な支援技法に関する援助を行います。

- 協同支援/関係機関の利用者の就労支援に際して、センターが協同で支援に当たり、必要な事項や具体的な支援技法に関する説明や解説、提案を行います。
- 実習/センターが実施する支援場面を活用した関係機関職員の実習を通じて、具体的な支援技法に関する説明や解説、提案を行います。

職業準備支援

目的

基本的な労働習慣の体得、自分に合った働き方の検討、就職・職場適応における課題や対処方法、支援方法等の整理、職業に関する知識・技能を身につけることを目的とし、企業への就職(または復職)を目指します。

内容

一人ひとりの目的や課題にそって、期間(2~12週間)やカリキュラムを設定します。

